

ちからをあわせて

ハスをほろう！

ドロドロだ～！

足立区

桑袋公園

くわぶくろ

ビオトープ

ニュースレター

あだち自然の遊び場

9

夏休み合併号2026

事前申込

泥んこハス掘り体験

10/11日、12日祝

無料

ハスの田んぼに入って、泥の中からレンコンを掘りだそう！
※レンコンはお持ち帰りできません。

時間 14:00～15:30 / 定員 各日30人（抽選）
対象 4歳以上（小学2年生以下は保護者の参加が必要）
申し込み締め切り 9月18日（金）必着

たいけん

体験しよう！

いけ

池のかいぼり

足立区

桑袋公園

くわぶくろ

ビオトープ

ニュースレター

あだち自然の遊び場

8

夏休み合併号2026

かい掘りってなに？

池の水をぬいて、生きもの（ちゅうぶつ）の調査をしたり、底にたまったヘドロなどをとりのぞいたりして、生きものがくらしやすい池にすることです。

事前申込

うき島池のかい掘り体験

9/22火休

無料

池に入って、たも網で生きものをつかまえた後、ヘドロをすくって池をきれいにしよう！※荒天の場合は23日（水祝）に延期

時間 10:00～12:30 / 定員 50人（抽選）
対象 小学生以上（小学1・2年生は保護者の参加が必要）
申し込み締め切り 9月1日（火）必着

当日申込

土の中の

レア生物をさがせ！

無料

公園内の草や葉っぱからきた土（堆肥）をとってきて、中にひそむ小さな生きものを探そう！

時間 10:00～11:00、14:00～15:00
定員 各10人（先着順）
対象 小学生以上

随時受付

自然のあそび屋台

9/13日、21日祝、27日祝

無料

野あそびボランティアと一緒に、季節の自然を楽しもう！

プログラム ・みよう！さわろう！夏の虫
・葉っぱで舟をつくろう

時間 14:00～14:30 / 定員 なし
対象 どなたでも（就学前の子どもは保護者の参加が必要）
場所 うき島池デッキ横 ※雨天や暑い日は、あやせ川清流館

当日申込

夏のバッタ大調査

8/23日

無料

公園にはどんなバッタがいるのかな？
解説員と一緒にバッタを観察しよう！

時間 10:00～11:00、14:00～15:00
定員 各10人（先着順）
対象 小学生

ショウリョウバッタ

随時受付

自然のあそび屋台

8/2日、16日、30日祝

無料

野あそびボランティアと一緒に、季節の自然を楽しもう！

プログラム ・ハスの葉っぱってどうなってるの？
・みよう！さわろう！夏の虫

時間 14:00～14:30 / 定員 なし
対象 どなたでも（就学前の子どもは保護者の参加が必要）
場所 うき島池デッキ横 ※雨天や暑い日は、あやせ川清流館

当日申込

ちびっこ自然体験

家族で触ろう！水の生きもの

9/20日

無料

池の魚や、エビなどの生きものとふれあおう！お子さんとの自然体験を解説員がサポートします。

時間 10:00～11:00、14:00～15:00
定員 各10人（先着順）
対象 就学前の子どもと保護者

事前申込

つかまえて観察！

生きもの図鑑作り～秋編～

10/4日

無料

生きものをつかまえ、観察とスケッチをして図鑑を作ろう！
※作品はお持ち帰りできます。

時間 10:00～11:30、14:00～15:30
定員 各10人（抽選） / 対象 小学生以上
申し込み締め切り 9月15日（火）必着

事前申込

の申込方法

当公園あやせ川清流館内の窓口もしくは、往復ハガキまたはFAXに参加希望者全員（保護者含む）の住所、氏名・ふりがな、年齢・学年、電話・FAX番号、希望日時（第2希望まで）、及び「（プログラム名）参加希望」と明記の上、お申込みください（往復ハガキは返信面に宛名を明記してください）。※申込内容に不備がある場合、落選の対象となる可能性があります。

当日申込

の参加方法

実施当日の9:00から公園内「あやせ川清流館」にて参加証を配布します。

お知らせ

・天候や感染症等の予期せぬ事態により、プログラムが変更・中止となる場合がございます。

・プログラムが中止となった場合、ご応募いただいたハガキ代等の返却はいたしません。あらかじめご了承ください。

どうくすべ
道具は全て
貸し出し！

いつでも体験できること

むりよう
無料



ザリガニ釣り

池の生きものを食べてしまうアメリカザリガニを減らすことを目的としています。※ザリガニの持ち帰りはできません。

特定日（4月中旬～9月の土日祝日／区内小中学校の夏休み）

受付 当日9:00～「あやせ川清流館」窓口で受付

時間 ①9:30／②10:30／③11:30／

④13:30／⑤14:30／⑥15:30（1回30分）

定員 各回20本（先着順）※1人につき1本まで

4月～10月の特定日以外の日

受付 9:30～11:30／13:00～16:00の間随時（1回30分）

※11月～3月はお休み

定員 一度に20本まで貸出し（先着順）※1人につき1本まで

いずれも 対象 どなたでも（就学前の子どもは保護者の同伴が必要）

※暑さ指数が31℃を超える場合、ザリガニ釣りと虫とり網を使った生きもの調べは中止となります。



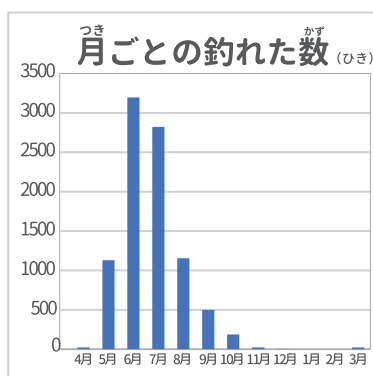
ザリガニ釣り

Q1 エサは何を使っているの？

A1 イカを干したスルメです。池の水をよごさないように、添加物の無いものを使っています。

Q2 よく釣れるのはいつ？

A2 3～11月に釣れていて、よく釣れるのは6月と7月です。逆に1月と2月は全く釣れていません。そのため、今年から11月～3月のザリガニ釣りはお休みします。



Q3 釣れたザリガニはどうなるの？

A2 足立区生物園の生きもののご飯として、命をつないでいます。



虫とり網を使った生きもの調べ

虫とり網と虫かごを借りて、公園にいる生きものを探して調べよう！ ※雨天中止。生きものの持ち帰りはできません。

受付 9:30～11:30／13:00～16:00の間随時（1回30分）

（11月～1月は15:30まで）

定員 一度に20本まで貸出し（先着順）※1人につき1本まで

草花クラフト

草花で押し花のしおりなどの工作を体験できます。※作品はお持ち帰りできます。

時間 開館時間の間はいつでも体験できます

定員 なし 押し花のしおり



よくある質問

虫とり網を使った生きもの調べ

Q1 どんな生きものが見つかったの？

A1 年に1回しか見つからない昆虫や、公園内で初確認の昆虫も見つかっています。



ツマキチョウ（4月）



イカリモンガ（4月）

4月にしか見つからない

公園内初確認となった

Q2 自分の虫とり網や虫かごを使ってもいいの？

A2 ビオトープ公園は、生きものが暮らしやすい環境をつくり、自分からやってきてくれるのを大切にしています。そのため、自分の道具で生きものをつかまえたり、持ち帰ったりすることはできません。

公園のみどころ紹介

暑い日はあやせ川清流館へ！

暑い日は生きものを見かけることも少ない気がします。そんな暑い日は、あやせ川清流館で飼育している生きものたちを見にきませんか。

アオダイショウ



この辺りに暮らすヘビの中では、一番身近に見られるヘビです。体の色が青みがかった緑色のため、この名前がつけました。昼に活動するヘビで、瞳孔は丸い形をしています。なんだか優しい顔に見えませんか？

シマヘビ



23区内では特に少なくなっているヘビです。体の4本の黒いしま模様からこの名前がつけました。キリッとした顔で、赤色の目がカッコよく見えます。しかし、下からのぞきこむと、つぶらな瞳がかわいらしく見えます。

ヘビはひんやり冷たい畳のような触り心地です。暑い日は、ヘビも土の中など涼しい所でじっとしています。皆さんも、生きもの探しをするなら涼しい時間にしましょう。

ご利用案内

開園時間

2月～10月

9:00～17:00

11月～1月

9:00～16:30

休園日

月曜日

（祝日・10月1日の場合、直後の平日）

年末年始

（12月29日～翌1月3日）

入園料 無料

駐車場 無料（11台）

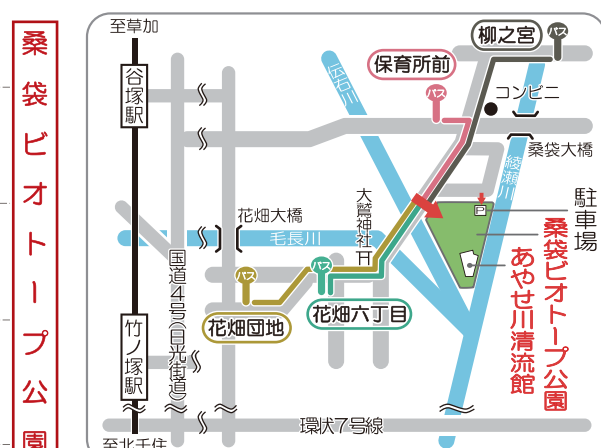
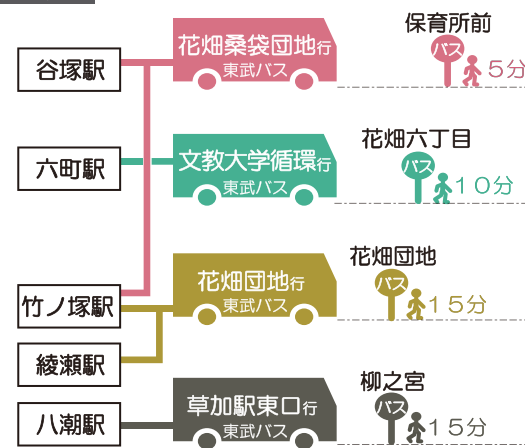
お問い合わせ先

桑袋ビオトープ公園（あやせ川清流館）

〒121-0061

足立区花畑8-2-2

交通案内

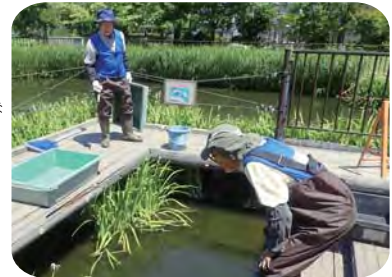


ボランティア日記

5月30日（土）

カキツバタの手入れ

今回の活動では、開花シーズンが終わったカキツバタの手入れを行いました。多くの茎や実が池に垂れ下がり、景観が損なわれていましたが、作業後は周辺との調和も取り戻せました。また、カキツバタの種がイベントにも活用されることを思いながら作業を行いました。来シーズンもたくさんの青紫色の花を咲かせ、来園者を楽しませてくれることを願いながら活動を続けていきます。【Teamアイリス 横尾】



ビオトープ生きもの図鑑

N0.114 ショウリョウバッタモドキ



見つけやすい ← → 見つけにくい

体は緑色でピンク色のラインがおしゃれに見えます。細長くとがった顔をしていて、ショウリョウバッタにそっくりな見た目からこの名前がつけました。



※ご利用には通信料がかかります。※機種によってはご覧いただけない場合があります。

